

クジラアタマの王様

著者名：伊坂幸太郎
出版者：NHK出版

リクエスト
ありがとうございます
ございます

伊坂幸太郎、待望の最新書き下ろし長篇小説。巧みな仕掛けとエンターテインメントの王道を貫いたストーリーによって、伊坂幸太郎の小説が新たな魅力を放ったノンストップ活劇エンターテインメント。異物混入、政治家、アイドル、人々の集まる広場、巨獣、投げろる矢、動かない鳥——。伊坂幸太郎の神髄がここに。

9月1日 母からのバトン

著者名：樹木希林 内田也哉子
出版者：ポプラ社

遺された娘は母の想いを辿りながら考える、彼女は何を語りたかったのか。これは、「ままならない人生を生きる意味」についての物語。

剣樹抄

著者名：冲方丁
出版者：文藝春秋

強いて、どうということ？冲方節炸裂の大江戸謀報絵巻開幕！

カザアナ

著者名：森絵都
出版者：朝日新聞出版

平安の昔、石や虫など自然と通じ合う力を持った風穴たちが、女院八条院様と長閑に暮らしておりました。以来850年余。異能の庭師たちとタフに生きる家族が監視社会化の進む閉塞した時代に風穴を空ける！心弾むエンターテインメント。

てんげんつう

著者名：畠中恵
出版者：新潮社

リクエスト
ありがとうございます
ございます

許嫁・於りんの実家が大ピンチだってえ！おまけに兄やの仁吉は天狗の姫を嫁にと強要されちゃった。その上、若だんなは千里眼を持つ男に「救ってくれないと不幸にする」と脅され、長崎屋の妖たちは不幸のどん底に!? 剣呑な風が吹き乱れるシリーズ最新刊！

つみびと

著者名：山田詠美
出版者：中央公論新社

リクエスト
ありがとうございます
ございます

灼熱の夏、彼女はなぜ幼な子二人を置き去りにしたのか。フィクションでしか書けない“現実”がある。虐げられる者たちの心理に深く分け入る迫真の長編小説。

さよならの儀式

8 Science Fiction Stories

著者名：宮部みゆき
出版者：河出書房新社

人騒がせなお友達、到着。子供の頃から一緒に暮らしてきたロボットとの別れの日を描いた表題作、30年前の自分と出会う「わたしとワタシ」他、宮部みゆきの新境地、少し不思議な作品集。

鎌倉うずまき案内所

著者名：青山美智子
出版者：宝島社

主婦向け雑誌の編集部で働く早坂瞬は、取材のため訪れた鎌倉で、ふしぎな案内所「鎌倉うずまき案内所」に迷いこんでしまう。そこには双子のおじいさんとなぜかアンモナイトがいて……。平成のはじまりから終わりの30年を舞台に、6人の悩める人びとを通して語られる、心がほぐれる6つのやさしい物語。最後まで読むと必ず最初に戻りたくなります。

我らが少女A

著者名：高村薫
出版者：毎日新聞出版

合田シリーズ7年ぶりの新作。12年前の未解決事件を追う合田が関係者らの閉ざされた記憶を辿る。人間の犯罪の深淵をえぐる警察小説の金字塔！

図書室

著者名：岸政彦
出版者：新潮社

リクエスト
ありがとうございます

定職も貯金もある。一人暮らしだけど不満はない。思い出されるのは、小学生の頃に通った、あの古い公民館の小さな図書室のこと—ひとりの女性の追憶を描いた中篇と自伝エッセイを収録。

日常にひそむうつくしい数学

著者名：富島佑允
出版者：朝日新聞出版

「『ドラえもん』のポケットと同じ4次元って、どんな状態？」「きょうだいなのに、顔や性格が違う理由って？」「ロケットと飛行機の飛び方って何が違うの？」—。小6でもわかるやさしい解説で考える。

アイスクリームおうこく

著者名：ナカオマサトシ
出版者：ポプラ社

あまくてひんやり、おいしいアイス。わくわくたのしい、ゆめいっぱいアイス。ときどきへんてこ、びっくりアイス。おうさまがあいした、いちばんおいしいアイスって!?

三体

著者名：劉慈欣
出版者：早川書房

オバマ、ザッカーバーグ激賞 シリーズ合計2100万部突破、現代中国最大のヒット小説 尊敬する物理学者の父・哲泰を文化大革命で亡くし、人類に絶望した中国人エリート女性科学者・葉文潔。彼女が宇宙に向けて秘密裏に発信した電波は惑星〈三体〉の異星人に届き、驚くべき結果をもたらす。現代中国最大のヒット小説にして《三体》三部作の第一作

老後の資金について調べたら伝えたくなかったこと!

著者名：あべかよこ
出版者：朝日新聞出版

リクエスト
ありがとうございます

このままで老後の資金は足りるのだろうか…52歳のマンガ家が、老後の不安を解消すべく「住宅ローン」「教育費」「介護」「お墓」「空き家問題」etc.について現場取材! マンガ+文でわかりやすく解説、老後の不安と戦います。

貸出禁止の本をすくえ!

著者名：アラン・グラッツ
出版者：ほるぷ出版

ある日、わたしの大好きな本が図書室から消えたのが、このお話のはじまりだった—内気で、いつでもいいたいことをいえずにいたエイミー・アンだったが、貸出禁止騒動をきっかけに、友だちの助けを借りながら行動をおこしはじめる。やがて、その行動が大きな問題となってしまい……

うれしいおいしいはんぶんこ

著者名：宮野 聡子
出版者：PHP研究所

「上手に焼けたから、仲良しのうさぎさんに食べてもらいましょう」りすの母さんが、パウンドケーキをはんぶんこにして持っていくと……。